

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となるられ方のご家族もしくは代理人の方にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	筋萎縮性側索硬化症関連疾患（TDP-43 プロテインパチーを呈する神経変性疾患）の脳脊髄におけるゲノム解析および病理学的検討		
1. 研究の目的と方法	本研究は、筋萎縮性側索硬化症の病因タンパク質の発現解析を行うことで、治療方法開発の基盤となるデータを得ることを目的とします。患者さんの脳・脊髄固定標本を染色し、その画像から病因タンパク質が患者さんの神経細胞で変化しているか検証します。さらに標本から疾患関連遺伝子変異の有無を解析し、染色の結果と関連があるか検証します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2031年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	筋萎縮性側索硬化症、認知症の患者さんで、1993年1月1日～2026年4月1日の間に本学本院、柏病院、葛飾医療センター、西部医療センターにて死後病理学的検査を受けた18歳以上の方および同期間に上記疾患以外でお亡くなりになった方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	脳脊髄組織	
	(2) 試料の取得の方法	病理学的検査に使用された脳脊髄組織の残余検体を研究用試料として提供いたします。	
	(3) 情報の種類	死亡時の年齢、性別、診断名、家族歴、治療状況	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 再生医学研究部
		氏名	岡野ジェームス洋尚
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学 再生医学研究部 太田 裕貴	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2026年7月頃～</p>
<p>【問い合わせ先】</p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 再生医学研究部 研究責任者：教授 岡野 ジェイムス洋尚（おかの じえいむすひろたか） 窓口担当者：講師 長谷川 実奈美（はせがわ みなみ） 電話番号：03-3433-1111（内線 2368） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。